National　LEDスロープ用多機能電源ユニット

施工説明書

施工前にこの施工説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
器具の施工には法令で定められた資格（電気工事士）が必要です。
取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

安全に関するご注意

ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守りください。

⚠ 警告

禁止

- 商品の改造はしないでください。
  ～火災・感電の原因となります～
- 通電状態で結線作業を行わないでください。
  ～感電の原因となります～
- 200Vを接続しないでください。
  ～故障や火災・感電の原因となります～
- 外部端子には電圧を加えないでください。
  ～故障や火災の原因となります～

必ず守る

- 結線は確実に行ってください。
  ～発熱による火災の原因となります～

⚠ 注意

禁止

- DC出力はLEDスロープ本体以外との接続はしないでください。
  ～故障の原因となります～
- ボーダー材等で配線を踏みつけないでください。
  ～断線の原因となります～
- 通行の障害になるような場所に施工しないでください。
  ～人がつまずく原因となります～

必ず守る

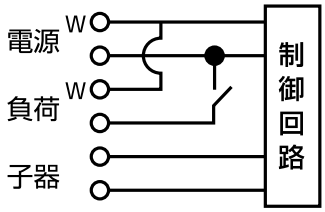
- 電源ユニットは容易に点検できる乾燥した場所に設置してください。
  ～守らないと、火災・感電の原因となります～
- 操作部は堅固に取付けてください。
  ～配線が傷ついたりする原因となります～

施工上のご注意

- 不陸が激しい箇所には施工できない場合があります。
  ～電源ユニットの設置スペースを確保してください～
- LEDスロープ本体は、傾斜1／6.5専用です。高低差50mmのスロープ部に使用されることをおすすめします。
  ～商品の仕様上、傾斜角が異なると設置できません～
- LEDスロープ本体の設置位置は、スロープ部が2m以内であれば、両端付近に設置することをお勧めします。
- 施工説明書に従い、正しく施工してください。
  ～施工に不備があると、故障の原因となります～
- 当社製スロープサイド（品番NE64127）は、LEDスロープに取付けできません。
- 電源ユニットは100V入力専用です。
- フロア内の配線工事は、内線規定3170節「アクセスフロア内のケーブル配線」に従い施工してください。
- フロアパネルが支柱タイプの場合、パネル下の空間を24mm以上確保し、電源ユニットを設置してください。
  ～守らないと、電源ユニットを設置できません～

使用上のご注意

- 一般屋内専用です。温度5℃～35℃、湿度45～85%の範囲で使用してください。
- 操作部の上に重いものを置いたり、落としたりしないでください。
  ～プレートが破損することがあります～
- センサ付き配線器具（品番WN56109）との組合せも可能です。
  ～通行者がいる時のみ動作させることが可能です～
- センサ付き配線器具（品番WN56109）の回路を示します。
  詳細につきましては、別途施工説明書、取扱説明書をご覧ください。

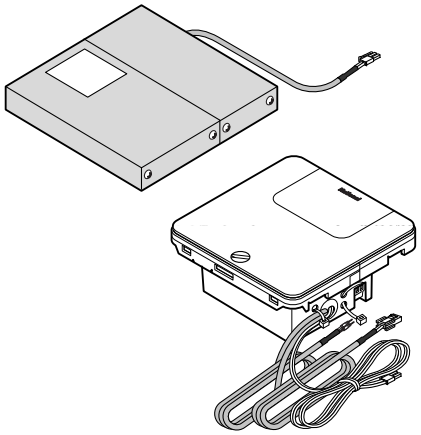


生産終了品
この商品は生産終了につき
製造することができません

LEDスロープ用多機能電源ユニット　施工説明書

仕　様

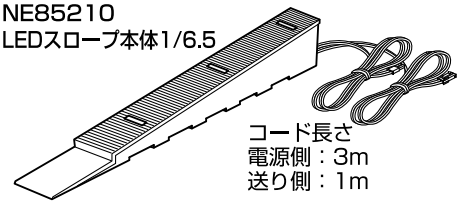
NE85213
LEDスロープ用多機能電源ユニット



入力：100V
出力：5V、240mA
明るさ2段切替え
点滅サイクル：1Hz、0.5Hz（2段切替え）
LEDスロープ本体（NE85210）を4台まで接続できます。
外部入力にマットスイッチを接続可能。

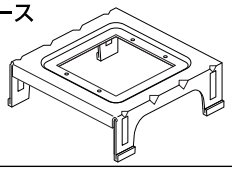
外部入力及び操作部のないシンプル機能の、標準電源ユニット（NE85211）もあります。

別　売
NE85210
LEDスロープ本体1/6.5

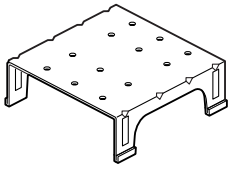


コード長さ
電源側：3m
送り側：1m

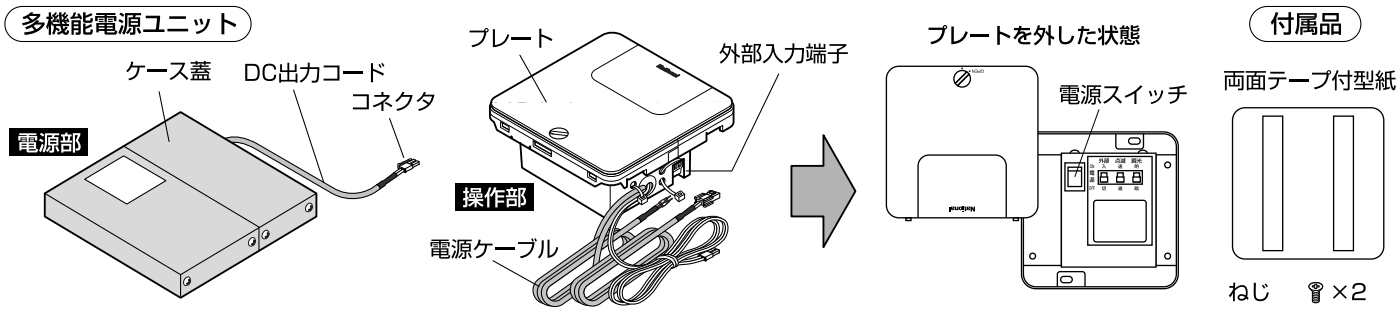
別　売
NE85000
□90角穴ベース



別　売
NE19213
収納ベース



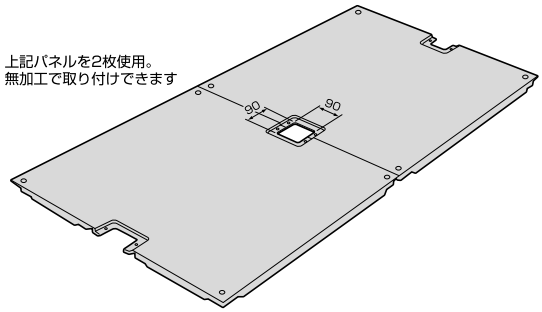
各部の名称



施工前のご注意

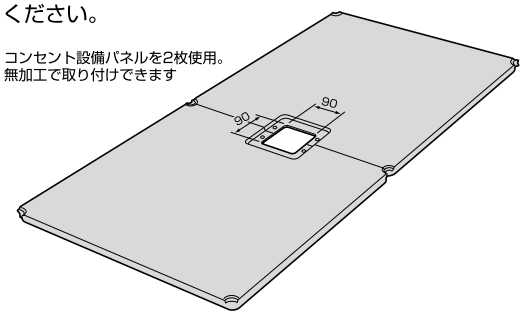
■パネルの条件

●TS305コンセント設備パネル（NE11432K×2）
●FS3000ワイヤリングパネル（NE11342×2）



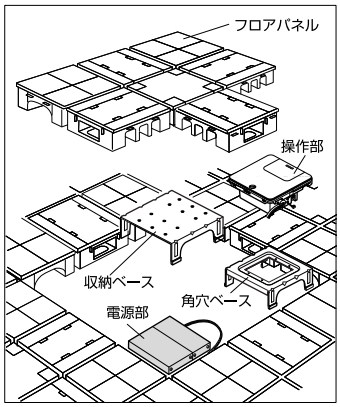
●LS3000置敷用（NE11611K×2）
●LS3000（NE11611K×2）
●LS5000（NE11711K×2）

スラブ面の不陸が激しい場合、施工できない場合があります。その際、パネル下の空間を確保できる箇所を選んで設置してください。



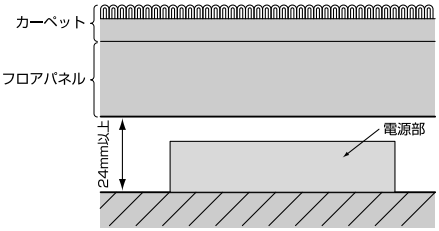
●FPR3000（NE11820）
●FPZ3000（NE11840）
●RP3000　（NE11810）
●FPX2000（NE11870）
●FPX3000（NE11890）
●FP　　（NE11850）
●FP3000　（NE11830）

ブロックベース2個分を切取ることで取付けできます。
収納ベースに電源部を収納し、□90角穴ベースに操作部を設置します。



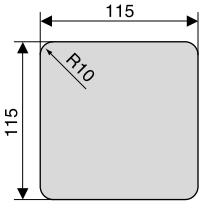
■床仕上げ高さについて

床仕上げ高さH=56mm以上でご使用ください。



■タイルカーペット開口寸法

タイルカーペット開口寸法は、□115mm、R10で加工してください。

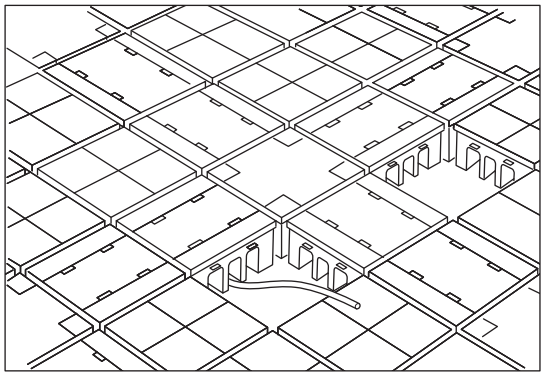


※タイルカーペット切り欠き用に、両面テープ付型紙を設けていますのでご利用ください。
(型紙寸法は□115mm、R10 になっています。)

施　工　手　順

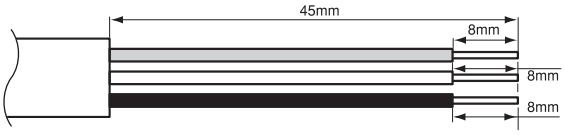
FPR3000／FPZ3000／RP3000／FPX2000／FPX3000／FP／FP3000 に取付ける場合

1. 電源部と操作部のユニットを設置する位置のブロックベースを電工ナイフで取除き、100V電源の配線を引出します。操作部と電源部は配線溝を挟んだ位置に設置します。



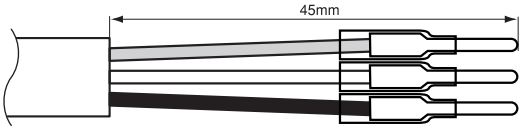
2. 図の様に100V電源の配線の被覆を剥ぎ取る。

a).VVFの場合



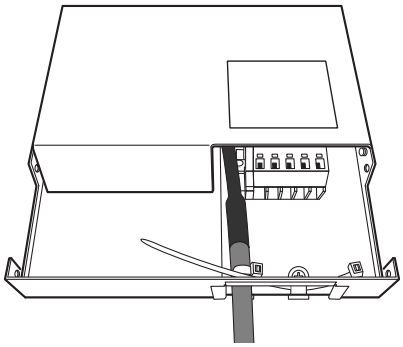
※接続するケーブル電線径は1.6mmを使用してください。

b).VCTの場合

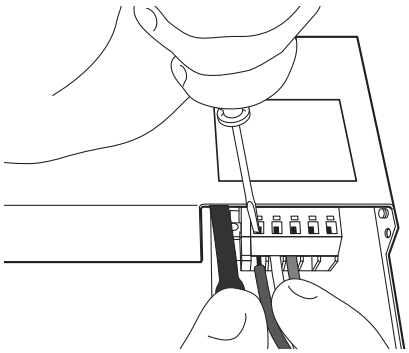


※棒端子を圧着し、保護キャップを付けてください。

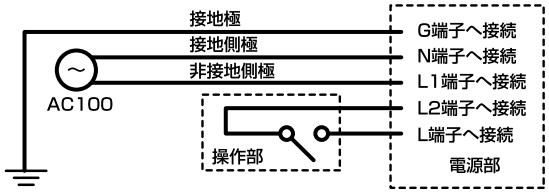
3. 電源部のケースを開けます。

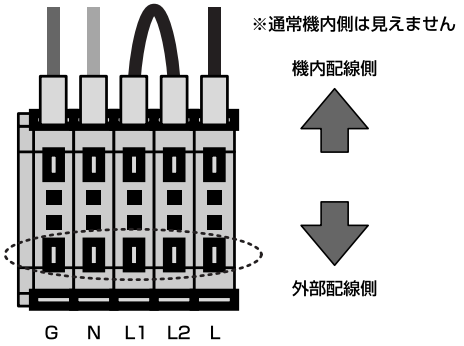


4. マイナス精密ドライバで、端子の天面を強く押さえながら前面に配線を差し込む。（接続端子は下記参照）

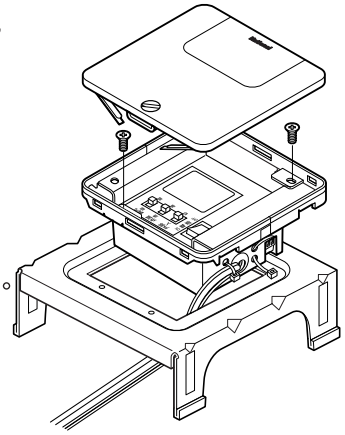


操作部と電源部の100V系配線略図



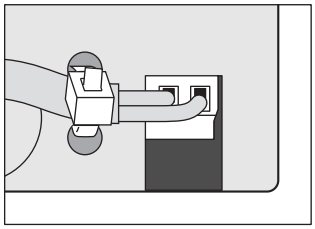


5. プレートを外した後、配線を□90角穴ベースを通して操作部をはめ込みます。
電源部に向かってフロアパネル内に配線します。
コネクタのついている、DC配線はフロアパネルの配線溝内に転がします。
操作部を□90角穴ベースにねじで取付けます。

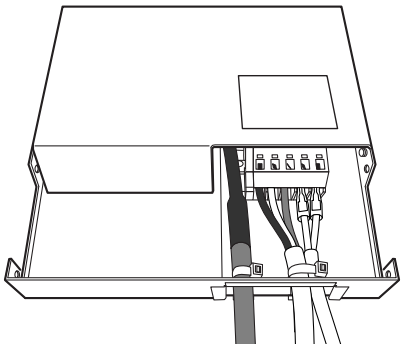


6. マットスイッチ等を利用する場合、精密マイナスドライバで外部端子を弛めて差込み、十分に締付け接続します。
必ず張力止めを行います。

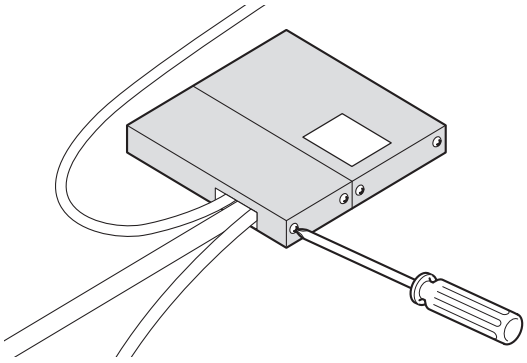
※この端子には電圧を加えないでください。
故障の原因となります。



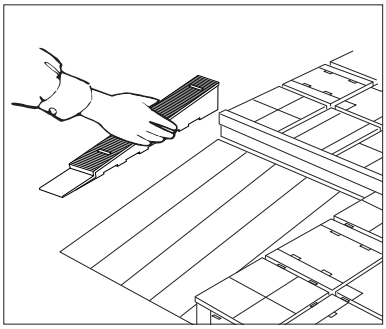
7. 操作部からのケーブルを電源部の端子台に差込み、配線済みの電源線と合わせて、張力止めを施します。

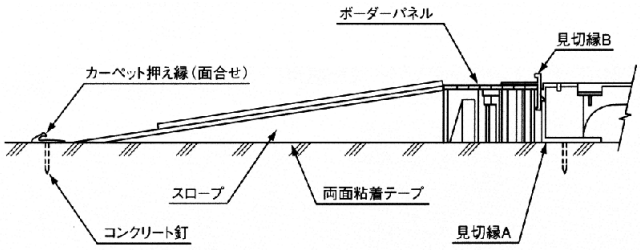


8. 電源部のケースを元通りにねじで止めます。



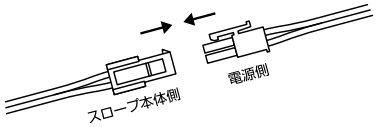
9. LEDスロープ本体をスロープ部に設置した後、ボーダー材を設置します。
フロアパネル側に向かって配線します。



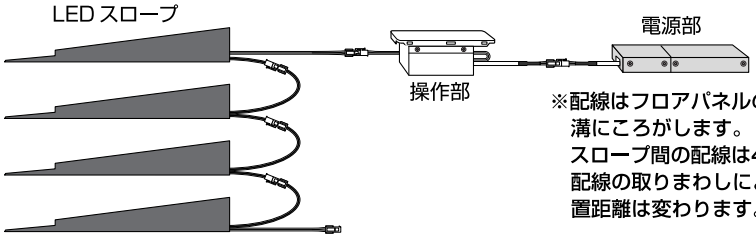


・カーペット端部の浮上がり防止のため、ボーダーパネルを入れ、直角方向にスロープを並べます。
・見切縁Aを使う場合、配線スペースを空けて施工してください。
・ボーダー材で配線を踏まない様に、テープ等で仮固定することをおすすめします。

10. はじめに、電源部と操作部間の配線コネクタを接続します。
次に、操作部からのDC出力コードのコネクタと、LEDスロープ本体のコネクタとを接続します。
最後に、LEDスロープ本体同志も同様に接続します。

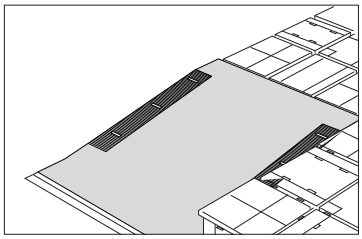


・DC 配線イメージ（最大４台まで接続可能）

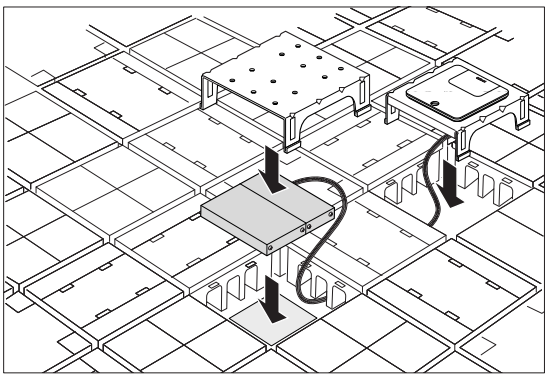


※配線はフロアパネルの下、または配線溝にころがします。
スロープ間の配線は4mありますが、配線の取りまわしにより、可能な設置距離は変わります。

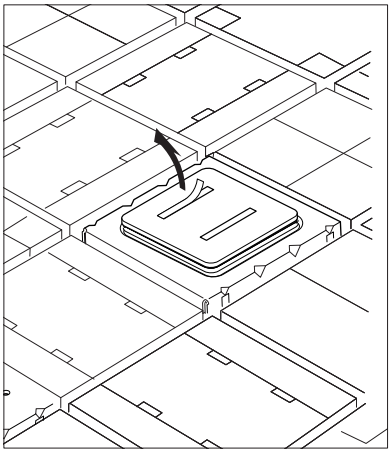
11. LEDスロープの天面の凸凹部が表に出るように切欠き、カーペットを施工します。



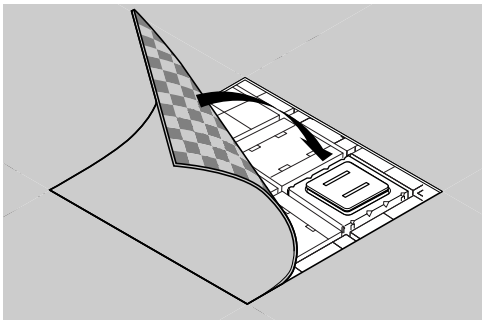
12. 空きブロックの所に、電源部を両面テープ等で固定し、収納ベースを上からかぶせます。
□90角穴ベースの付いた操作部も空きブロックのところに収めます。



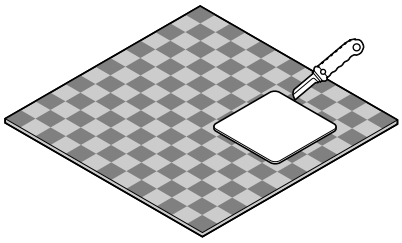
13. 付属の両面テープ付型紙を操作部のプレート上に置き、両面テープの剥離紙をはがします。



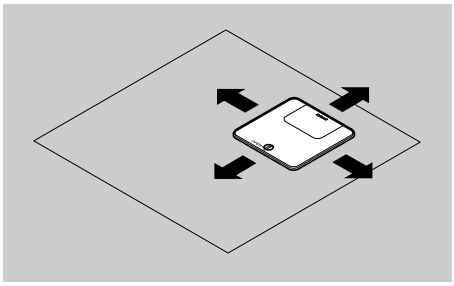
14. 上からその部分に取りつくタイルカーペットを置いて両面テープ付型紙部分を軽く押さえて、裏面に型紙を取りつける。



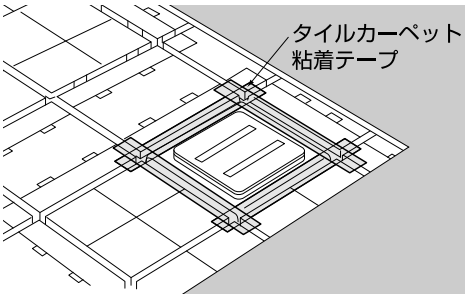
15. 裏面についた型紙に沿ってタイルカーペットを切り欠く。



16. タイルカーペット粘着テープを貼る前に切欠きの位置に合わせて□90角穴ベースを微調整します。

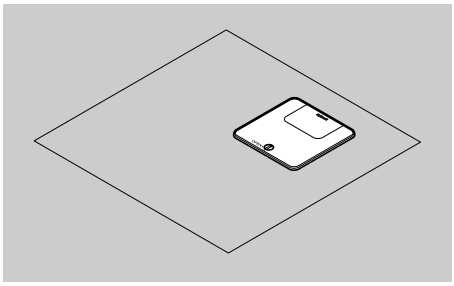


17. □90角穴ベースとフロアパネルにまたがってタイルカーペット粘着テープ(DJ19210)で貼付ける。
収納ベースについても行います。



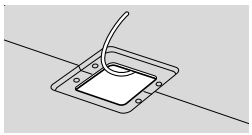
18. パネルにタイルカーペットをセットする。

セット状態

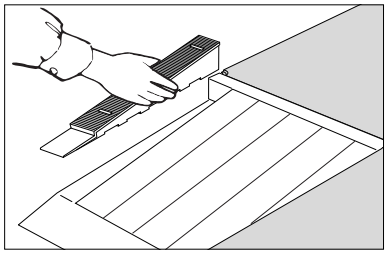


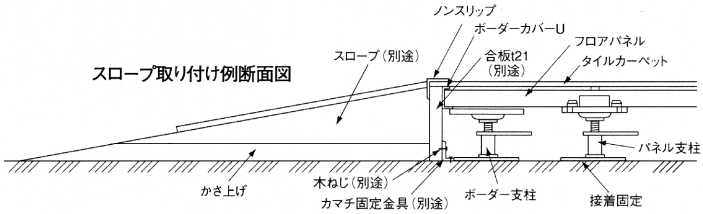
LS3000置敷／LS3000／LS5000／TS305／FS3000 に取付ける場合

1. 設置する位置のフロアパネルを外し配線を引出します。それ以降、「FPR3000／FPZ3000／RP3000／FPX2000／FPX3000／FP／FP3000 に取付ける場合」の2～8（但し、5.を除く）までの施工手順に従います。

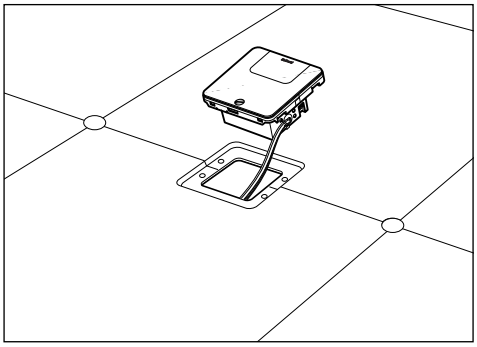


2. 配線経路を確保した上で、LEDスロープをスロープ部に設置します。フロアパネル側に向かって配線します。それ以降、「FPR3000／FPZ3000／RP3000／FPX2000／FPX3000／FP／FP3000 に取付ける場合」の10.～11.の施工手順に従います。

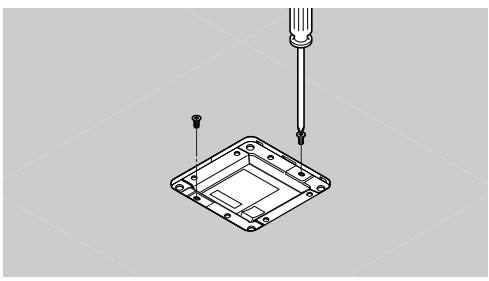




3. 電源部を両面テープ等で床に固定し、フロアパネルを取付けます。その際、断線しない様にご注意ください。



4. フロアパネルに操作部をねじで取付けます。
操作部のプレートを取付けます。それ以降「FPR3000／FPZ3000／RP3000／FPX2000／FPX3000／FP／FP3000 に取付ける場合」の13.～18.（16.17.を除く）に従います。



取扱説明書 (保管用)

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
この取扱説明書は、必ず保管してください。

安全に関するご注意

ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守りください。

⚠ 警告

禁止

- 商品の改造はしないでください。
  ～火災・感電の原因となります～
- 外部端子には、外部から電圧を加えないでください。
  ～火災・けがの原因となります～

⚠ 注意

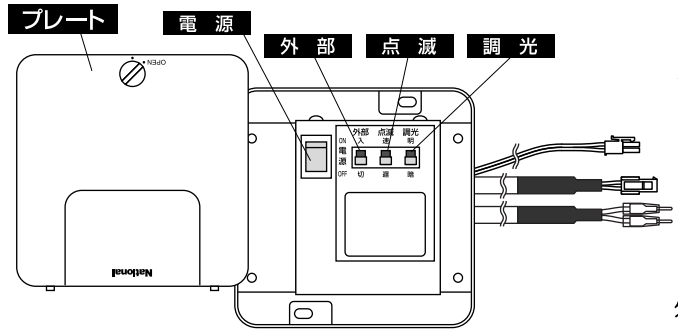
禁止

- 水や洗剤、ワックス等をかけないでください。
  ～漏電・感電の原因となります～
- 表面の汚れを落す際には、ベンジン等の引火性のある薬品は使用しないでください。
  ～火災の原因となります～

使用上のご注意

- 取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- 温度5℃～35℃、湿度45%～85%の範囲で使用してください。
  ～守らないと、故障の原因となります～
- 操作部に重いものを落としたり、ぶつけたりするような衝撃を与えないでください。
  ～変形・破損の原因となります～
- 操作部プレートやスロープ部を掃除する際に、溶剤や洗剤で拭かないでください。
  ～変色・変形・破壊の原因となります。乾いた布等で埃等を取 除いてください～

各部の名称

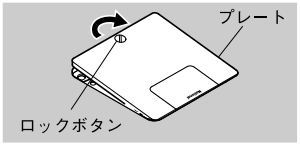


電　源	／ON	：電源が入ります。
	／OFF	：電源が切れます。
外部端子	／入	：外部端子にマットスイッチ等を接続しているとき。
	／切	：外部端子を利用しないとき。
点滅速度	／速	：点滅周期が1秒周期になります。
	／遅	：点滅周期が2秒周期になります。
調　光	／明	：LEDスロープが明るく点滅します。
	／暗	：上記の場合よりやや暗くなります。

外部端子に接続されているスイッチがONすると10秒間動作します。

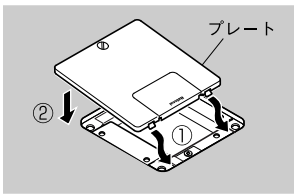
ご使用方法

1. 操作部のプレートを開ける
   ロックボタンを(コイン等で)矢印方向に回して、プレートを外します。

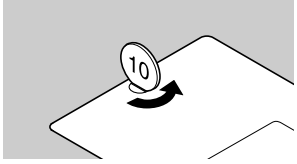


2. 必要な操作をします
   上記、各部の名称を参考にし、操作します。

3. プレートをはめる
   ロックボタンがスイッチ側になるようにプレートを取付枠にはめ込む。



4. プレートを閉める
   プレートを押込みロックボタンを（コイン等で）矢印方向に回し、プレートをロックします。



お願い事項

- LEDスロープ用多機能電源ユニット操作部の取付が緩んだ場合は、取付ねじを締めてください。

愛情点検

ご使用中に次のような異常があれば、使用を中止し故障や事故防止のため、必ず工事店に点検をご相談ください。

- 電源を入れてもLEDスロープが点滅しない。
- こげ臭いにおいがする。
- 商品が異常に熱い。
- プレートが開かなくなった。
- プレートが閉まらなくなった。
- 浸水や大量の水が商品にかかった。

松下電工株式会社　配管機材事業部
〒571-8686　大阪府門真市門真1048　TEL.(06)6908-1131〈大代表〉

041201